

近畿地区協議会 OMOIYARI 運動推進委員会 基本方針

OMOIYARI 運動推進委員会 委員長 木田 剛

過去、GTS は世界の様々な地域で実施され、参加者自身がそこに足を踏み入れ、国際貢献を通じて自らの学びとしてきました。そして今、この事業は「OMOIYARI」の精神を世界に伝播する運動へと進化し、恒久的な世界平和の実現に向けて歩んでおります。

相手を自分のことのように想い、役割と責任を進んで果たし、自らが進んで行動力ある志し高きメンバーを育成し、近畿から世界へ「OMOIYARI」運動を発信していきます。

まず、私たちは日本人に脈々と受け継がれている「利他の精神」をもって、国の将来を担う若者と共に、共通の目的に向かって議論をしながら協働作業を行うことで、「OMOIYARI」運動の推進につなげていきます。そして開催国との連携を図り、実情を把握し、セミナーを通じてこの運動の意義を伝えるのと同時に、GTS の開催目的を的確に伝え、行動へとつなげていく意識を芽生えさせます。また、海外の人たちとともに政治・宗教・人種の垣根を越えて様々な問題をも解決していかなければならないという思いを沸き立たせていきます。さらにお互いの歴史、文化を学び、地球に住み暮らす人たちと共生していることを認識し、周囲のことを自らのことのように考えることができる場を創出することで、世のため人のためという心を醸成していきます。また JCI 世界会議大阪大会では、GTS を通じて得た気づきや学びを共有できる場を提供することで、大きな一歩を踏み出し頼もしい行動力を持ったメンバーを生み出していきます。そして、「OMOIYARI」の精神をもって、結集して創り上げたものを日本中、世界中の人たちに発信していきます。

私たちは、元来日本人が持っている「利他の精神」を培い、日本の再生に向けた高い志と、あらゆる世界中の諸問題を解決しうるたくましい行動力をもって、「OMOIYARI」の心を礎に、人類の光明となる「世界に輝く日本」に向け、真の民主主義国家を創造します。

〔事業計画〕

1. GTS の実施
2. 地区会員大会におけるセミナーの開催（7月）
3. 世界会議大阪大会における社会貢献事業の実施（11月）
4. 近畿チャリティオープンゴルフの窓口対応（通年）
5. SCJ の対応窓口（通年）
6. 近畿地区会員大会泉佐野大会への協力（7月）